

第10回 気象サイエンスカフェin名古屋

南極の環境と気象～なぜ南極なのか

宇宙や深海と並び、南極は現在でも科学のフロンティア(最前線)です。南極観測隊の体験談を交えながら、環境や気象の側面から南極という場所について、皆様とお話したいと思います。



スピーカー:名古屋市科学館学芸員

おじお
小塩哲朗

日時:平成28年2月6日(土曜日)午後5時30分から午後7時

会場:名古屋市科学館ミュージアムカフェ&レストラン

定員:40名(先着順) 対象は中学生以上(中学生は保護者同伴)

参加費:1000円(ソフトドリンク&スナック付き)

申込方法:midori-i@zk9.so-net.ne.jp(日本気象予報士会東海支部 岩田)まで

件名に「気象サイエンスカフェ参加希望」とし、本文に住所、氏名、電話番号、所属(気象予報士会員、大学生、自治体、会社員等)を記入。複数名の場合は、代表者の情報に加え参加人数をご記入下さい。

(お申し込み時に記入された個人情報サイエンスカフェ参加の連絡以外には使用しません。)

詳細情報はhttp://www.yoho.jp/shibu/kishou_tokai/other_act/cafe.htm

主催:(公社)日本気象学会中部支部、(一社)日本気象予報士会東海支部、名古屋市科学館

